

体験活動参加型＋講演会型（小学校）

学校名等	揖斐川町立小島小学校
実施日時	令和元年5月30日午前9時30分～12時45分
会場	小島小学校多目的室
参加人数	30名
学習課題(分野)	対話 健康
運営者の願い	家族が、健康でいることは、誰もの願いでもあります。今回、身近な人から、癌の経験を聞いて、自分自身の健康についても考える機会にしてもらいたい。当日は、最初に学級生同士の対話の時間をもうけたり、給食試食や参観も併せて実施したりして、参加者を募りました。



学 習 の 内 容

<始まりの自己紹介>

第1回目で、自己紹介に加え「最近夢中になっていること」を教えてくださいました。〇〇さんのお母さんだけではなく、一人ひとりが色々な話ができるきっかけになればと思っています。

<男性乳がんを知っていますか！>

隣町に住む、元新聞記者でアナウンサーの野口さんをお迎えし、癌宣告をうけてから、ご自身が積極的に治療したこと。現在では、男性乳がんのことを多くの方に知ってもらうことが、自分の仕事だと、世界を回って活動されています。

二人に一人が癌になる時代、他人ごとではなく、野口さんの経験から多くのことを学びました。家族みんなが、健康であることを喜びたいですね。

<給食試食と給食参観>

給食を研究したあとに、給食の試食と子どもたちの給食参観を開催し、実際、どんな様子なのか、しっかり食べられているのか、残飯はどのくらいなのかなどを見せてもらいました。

<アンケートより>

・男性にも乳がんがあることは知っていましたが、体験談をお聞きして真実味をおびてきました。乳がんは女性になるものという先入観は、医師の方もあって、もっと日本、世界に男性乳がんの存在を周知させていく必要を感じました。

・男性の乳がんについては全く無知だったので今回大変貴重なお話を聞くことができました。検診の大切さを改めて感じ、本年中には検診に行ってみようと思います。普段子供たちが食べている給食を試食し栄養を考えた食事が大事かを感じ家でも色々なメニューを考えていきたいと思いました。

・今日は貴重な男性乳がんのお話が聞けて良かったと思います。私は以前何かの番組で男性乳がん患者に対して有効な薬が見つからないという事におどろきました。私もなかなか行けずにいる乳がん検診ですが、ちゃんとしないといけないと思いました。男性は60代以降発症率が上がるそうなので主人にも今後気を付けてもらえるようにしたいです。給食も量もしっかりあって美味しかったです。これからもバランスのとれた給食をよろしくお願いします。

・男性の乳がんがあると初めて知りました。これを機にがんの話を家庭でもしてみようと思います。給食すごくおいしかったです。味付け参考にしたいと思いました。みなさん、家庭での時間を大切にされて、自分も子供ともう少し遊んであげたいなと思いました。



対話できる関係づくり

家庭教育学級に参加したいと思うには、内容の魅力だけではなく、参加者がそこにきて誰かと話すことができる関係づくりだと運営委員の皆さんと話をし、対話できるようなテーマをもうけたりしています。

